

## ロボット新発想

電子制御機器商社の三光電業(西区)は日本ロボットシステムインテグレート協会から運営を委託され、10月28日に「ロボットアイデア甲子園」中国地区大会を開いた。学生が電機業界のことを調べられるよう、本誌発行の「ひろしま業界地図」を無償で事前配布。

高校や高専生徒ら12人が新しいロボットのアイデアや事業化方法をプレゼン。最優秀は岡山朝日高・岡村卓磨くんの「人とコミュニケーションしながら入浴介助するロボット」、ひろしま業界地図特別賞は沼田高・坂耕生くんの「太陽光発電パネルの高所設置ロボット」が選ばれた。森脇喜美代社長は、「新たなテクノロジー

---

### 広島経済レポート

---

が社会を変化させているが、その仕組みを現場に落とし込む技術者の不足が続く。学生のプレゼンには光るものがあり、将来を担ってくれると確信した」